



2016.12
NO. 88

キャンピング ひょうご

編集発行：兵庫県キャンプ協会 [HYOGO CAMPING ASSOCIATION]

- 1 -

キャンピングひょうご No.88

(BUC 対象事業)

キャンプインストラクター講習会 in 明石

2016年9月17日(金)～19日(日・祝)
明石市立明石少年自然の家

兵庫県キャンプ協会は県内で活動する野外活動団体と連携をとりながらネットワークを強化する目標を掲げ、今年はインストラクター養成講習会を「明石少年自然の家」で開講しました。ここは開設 38 年の歴史を持ち、海のプログラムを中心に活動して多くの指導者に親しまれ、兵庫のキャンプ指導者にはなじみの深い会場です。

今回は 7 名の受講者で開催しました。広島、大阪、岡山と受講者の方々の活動拠点も広域、取得目的も活動歴 20 年でその分野のエキスパートながら幅を広げたいと思う方、地元振興の期待を担う方、学童保育の指導に経験を活かそうと志願された方、教職にあって指導の糧にと受講された方、自然学校のベテランにしてより子どもたちに寄りそう活動を、との思いの方、それぞれに多くの思いが語られ始まった講習会でした。



そのような自己紹介から、期待を込めて実技指導からスタート。明石の海でカヤックの指導法を学び、実際に操作して漕ぎだすことにしました。コーチがレクチャーする操縦の要点をふまえて操舵します。そばで漕いでいる小学生に海上で声を掛け合う場面もありました。



講義になると真剣さがまた違います。「キャンプの指導」「キャンプの安全」への関心が、受講者各自の経験に加え、さらに啓発の機会があったと夜の懇談でも、たくさんのお話を聞くことが出来ました。

実技指導は、野外調理・クラフト・ゲーム・ロープワークを中心に演習を行いました。生活技術の伝達ですから、明日からでも受講者が使え、役に立つものになれば、と講師陣がしっかり準備してきたプログラムです。

野外調理は、カレーの具材をカレー粉ではなく、代わりに調味料で簡単に手早くできる技を紹介しました。ジャガイモ、ニンジン、たまねぎ、肉とカレーと具材は同じでも、しょうゆ・砂糖塩・酢・味噌の選択で、肉じゃがにも豚汁にもサッパリ煮にも変化します。コーラで煮れば角煮にもなります。クリームシチューにしたらご飯にかけると美味しいグラタンにも変化します。

クラフトの材料は竹です。野外では手軽に入手できるもので、竹林所有者には混んだ竹は厄介者として引き取り手を求めるくらいの余りものです。ノコギリで切って台を作り、紙コップをはめ込んで行燈にして製作時間 20 分ほどで完成。夕食時にテーブルに飾るもよし、キャンプファイヤーの行き来の道の両側に電飾よろしく飾るもよし。



ロープワークは受講者が一番喜んでトライした実技でした。タープの貼り方に、テントの固定に、ゲームに使う小技に、用途は限りないものです。ですがちょっとした持ち方やひねりの加減で正しく結べません。この要領を習熟しようとみなさん懸命に講師の技に目を凝らして見、何度も練習していました。

ゲームの実技指導においては、研修初めには「アイスブレイク」、中盤には「仲間づくり」、「グループでの挑戦」を目的に演習を行いました。これから現場に立って指導する皆さんですから、ねらいに重点を置きながらを大切に実技を行いました。普段、皆さん現場で活躍されていることもあり、課題達成をしていく中で、「次はこんなことも頑張ってみよう」ということがたくさん出てきたように思います。

グループワークがあることもこの講習の特徴の一つです。兵庫協会が研究助成して作ったリスクマネジメントの事例研究シートを使い、危険予知の実際を具体化してもらう講義で、場面に応じた危険の種別の判定と回避方法についてグループで話し合う機会を設け、受講者の啓発を促す機会を設けました。同じ状況でも指導者によって、発見できるリスクや対処方法は違うということを感じていただきました。また、今後自身がやってみたいと思うキャンププログラムをグループ討議を通じて模造紙にまとめ発表する時間を設け、今回の講義を通じて取得した課題を具現化してまとめる機会にもしました。



施設の協力も得、2泊3日のスケジュールを無事終了することができました。研修を受け、インストラクターを取得された皆さんは、明日からキャンプ指導者として気持ちを新たにされたことと思います。協会として支援を惜まず、今後のご活躍を心から願っています。

【受講生の感想から】

- 自身が今回学んだことをしっかり復習し、持ち帰って地域のプログラム作りに役立てていきたいと思っています。特に組織として行うキャンプとして地域の方々や仲間作りをしながら、長期にわたって活動が続くようこれからも尽力していきたいと思っています。
- とても内容の濃い講習会でした。これからはキャンプインストラクターという資格をもってキャンプに参加するので、精進することを忘れず頑張っていきたいと思っています。
- 野外活動は16歳から始めたので今年で20th、その年にふさわしい講習会だったと思います。
- 短時間の中で幅広い内容が盛り込まれており、忘れていたことを思い出す機会となりました。
- キャンプの基礎技術、知識の習得、そして安全に対する知識・姿勢は、私の仕事先でもアウトプットしていきたいと思っています。
- 自分とは違う見方のいろいろな方々とのディスカッションがとても新鮮でした。



(報告者：副理事長 朝倉克浩)

(BUC 対象)

冬の島を楽しむ in いえしま

海・島といえば夏というイメージですが、冬しかできない様々なアクティビティーをいえしまで体験しませんか。船で海苔網から生海苔の採取、浜辺で板海苔作り、ひじき採り、海藻料理実習、海のクラフトなど、海プログラムのベテランが指導します。この時期しか味わえない地元の漁師料理もあります。冬こそこのいえしまをご堪能ください。

- ◇日時 平成29年1月28日(土)～29日(日) 1泊2日
 集合 9:40 姫路港(10:05→坊勢汽船)
 解散 14:40 姫路港(予定)
- ◇場所 兵庫県立いえしま自然体験センター(姫路市家島町西島)
- ◇対象 兵庫県キャンプ協会会員とその家族 定員20人程度
- ◇参加費 9,000円(往復船賃込)、子ども(小学生)は7,800円
 ※初日の昼食は持参下さい。
- ◇申込み 名前、会員No、住所、Telを明記の上、兵庫県キャンプ協会事務局まで FAX、郵送又は E-Mail にて。
 *受付後、確認のご連絡を致します。お問い合わせもお気軽に。

1月28日(土)	1月29日(日)
9:40 姫路港集合	7:30 朝食
10:05 姫路港発(坊勢汽船)	午前は海のクラフトや柑橘類を使った料理体験講習など
11:20 センター中央地区着 オリエンテーション 海苔の採取に出発 採取後 昼食(持参弁当)	12:00 昼食
13:30 板海苔づくりなど海藻料理や、地元漁師料理体験は、島の冬の風物の「干がれ」(たまがんぞうびらめ)を使ったおつまみづくりをします	13:10 中央地区出発
18:00～ 夕食 ※随時入浴就寝	13:49 センター棧橋発(坊勢汽船)
	14:40 姫路港着(解散)

【島の夜は地元の幸で懇親】

産地でないと味わえない「ぼうぜさば」のしゃぶしゃぶを中心に、めいたがれい、ワタリガニなどの冬ならではの旬の魚介類を味わいます。



日本キャンプ協会が創立50周年を迎えました

その記念行事とともに、この節目にA O C C 2016(第6回アジア・オセアニア・キャンプ大会)が10月28日(金)～31日(月)国立オリンピック記念青少年総合センターにて開催されました。国内含め世界20ヶ国から400人を超える参加者。開会行事には秋篠宮妃殿下もご臨席、翌日の海外のゲスト指導者の講演にも聞き入っておられました。近畿ブロックは、集いの時間で「忍者あそびコーナー」を担当、海外からの参加者に楽しんでもらいました。また、式典では30年永続会員へ感謝状贈呈があり、兵庫県は全国でも有数の25名の方が受賞しました。

(今年もやるよ！会員交流プロ)

冬の味覚を楽しむディキャンプ

～兵庫の幸を囲んで会員親睦～



県内各地の冬の旬を野外調理の技で味わいながら、会員相互の親睦を深めましょう。ご家族の参加も歓迎です。相生、家島、丹波、播磨の産地直送の新鮮な海と山の幸。献立は毎年変わります、今年は何が出るかお楽しみ！

今年度、新規にキャンプインストラクター資格取得、兵庫県登録の会員は特別価格(1,000円)で参加できます。この機会に兵庫の仲間と交流を深めませんか？

◇日時 2017年2月12日(日) 11:00～15:00(現地集合)

◇会場 垂水スポーツガーデン(クラブハウス横)

神戸市垂水区平磯 ☎078(751)1212 (時間 100円の駐車場有)

(車) 2号線、垂水福田川より東へ約400m、海浜公園信号を南へ

(歩) JR垂水駅 東口より徒歩10分(当日10:40東口集合でご案内)



◇内容 瀬戸内海鮮の炭火焼、燻製アラカルト、猪肉の網焼き、(会場からは明石大橋が見える)
石焼きいも、炊き込みご飯 他(メニューは変更されることがあります)

◇対象 兵庫県キャンプ協会会員、ご家族 定員25人程度

◇参加費 ひとり2,500円(こども1,500円、本年度新規会員1,000円) ※当日徴収します

◇持ち物 防寒着、軍手、タオル、必要な方はエプロン(飲み物は各自、清涼飲料自販機有)

◇申込み 名前(参加者全員)、会員No、住所、Tel、車/徒歩を明記の上、兵庫県キャンプ協会事務局までFAX、郵送、又はE-Mailにてお願いします。

*受付後、確認のご返事をTel、メールにて致します。お問い合わせもお気軽に。

《2016年度 正会員の登録について》

～12月22日(木)締切、お待ちしております～

兵庫県キャンプ協会では、一般の会員(全会員)の申し出登録による「正会員制度」があります。正会員は総会の構成者で、議決権が付与されます(現在76名)。総会案内が直接郵送されますが、委任状による欠席も可能です。正会員としての特典は特になく、辞退届が無い限り継続されますが、2年続けて返信無し欠席の場合、自動的に名簿から除外されます。毎年、年末に締切り、登録者には翌年の総会のご案内が届きます。新規登録はメール、FAX、郵送にて受け付けます。なお、一般会員の方は機関誌にて総会告知されますので、おざ-バ-としての出席は可能です。なお、団体会員は全て正会員となります。

＝ご不明な点、お尋ねは事務局まで＝

《編集後記》

一年は早くも残すところわずか。来年の抱負を考えて計画を立てる時期になりました。そんなとき、9月から始まる年間スケジュール帳があると聞きました。海外の学校は9月が新学期だからだそうです。ということは成程、新年にこだわらず自分の年間カレンダーでプランしてもおかしくないぞ、というわけです。キャンプシーズンが夏として、春に計画しようかなと思います。 広報担当(K・A)

— 兵庫県キャンプ協会事務局 —

〒650-0011

神戸市中央区下山手通 4-16-3

兵庫県民会館 8F OAA気付

TEL/FAX 078(333)7677

HP <http://hyogo.camping.or.jp/>

E-mail= hyogo@camping.or.jp